

2022年度(第72回) 四日市市民芸術文化祭 エントリーシート

◆記入にあたって 留意点◆

【エントリー様式1】

- 1 催 名 (正式名称で記入)
※正確に記入してください。この名称ですべての印刷物に掲載されます。
- 2 問合せ先は、市役所、開催する会場事務所等から、催しの細部にわたって即答できる開催責任者を2名ご記入ください。※このお名前と連絡先は、印刷物に掲載されます。
- 3 みどころ・ききどころ・・・よく練って記入してください。※文化協会製作年間プログラム(カラー刷り)と「広報よっかいち」の原稿として使用します。
- 4 予約月希望 毎年、10～11月に文化祭が集中してしまいます。開催時期の変更ができないか、各部門、実行委員会でぜひご検討ください。
※特に7～8月頃に時期を変更して実施可能な文化祭はありませんか？
- 5 今回の企画について工夫したいこと【前回より新たな進んだ試みを記入】
※必ず記入してください。記入のない場合や企画にマンネリ化が感じられる場合は、文化祭として開催できない場合も考えられます。よく練って独創的なアイデアを記入してください。別紙を添付していただいてもかまいません。
- 6 ヒアリング(聞き取り)希望日は、できるだけ「どちらの日でもよい」を選んでください。どうしても都合のつかない日がある場合のみ希望日を選んでください。

【エントリー様式2】

- 1 別紙記入例を参考に収支予算書を作成してください。記入例は舞台の例です。展示と舞台では、項目がちがいますのでふさわしい項目を設け、金額を記入してください。
- 2 収入の部で、「市民芸術文化祭会計より」の金額は、必ず記入し、支出の会場費と一致させてください。また【前回より新たな進んだ試みを記入】の欄をご活用ください。内容によっては、文化祭会計より加算される場合もあります。
- 3 第三者(開催関係者以外の人)から見てもわかりやすい表現でご記入ください。
- 4 予算及び決算については、細部まで突っ込んでお伺いする場合があります。領収書等説明資料を十分に用意しておいてください。
- 5 【エントリー様式1】【エントリー様式2】、前回(70回)の決算書(まだ終了していない場合は69回)各1部を、★10/29(木)事務局必着で提出してください。
- 6 書類に不備のある場合、期限内に提出のない場合は、72回に開催しないものとみなされます。事務局から提出の催促はしませんので、ご注意願います。

収支予算書【記入例】

●催 名 (・・・コンサート)

収入の部		支出の部	
内訳	金額	内訳	金額
★金額が一致します！			
<u>市民芸術文化祭会計より</u>	(A) 円	<u>四日市市文化会館使用料</u> (文化祭会計分)	(A) 円
助成金 (ある場合)	●●●●円	四日市市文化会館使用料 (部門・実行委員会負担分)	●●●●円
賛助金 (ある場合)	●●●●円	施設付属備品使用料	●●●●円
入場券・観覧料	●●●●円	報償費 (出演者謝礼)	●●●●円
(見込み額 1,000円×1,000人等)		著作権使用料	●●●●円
自己資金 (自己負担金)	●●●●円	舞台・照明・音響委託費	●●●●円
		印刷費	●●●●円
		(ちらし, ポスター, 入場券, プログラム)	●●●●円
		案内用切手代	●●●●円
		振込手数料	●●●●円
		リハーサル場所使用料及び	
		食費等雑費	●●●●円
		【前回より新たな進んだ試みを記入】	
		子どもたちを一般公募します。	
		案内郵送代	●●●●円
		練習場所代	●●●●円
		子どもたちの舞台にかかわる費用	●●●●円
合計	●●●●円	合計	●●●●円

★この欄をご活用ください。内容によっては、文化祭会計より加算される場合があります。

★子ども・市民を一般公募する事業として申請する場合、飲食費は計上しないでください。